

昆虫4億年

生命誌から生命科学の明日を拓くⅢ

ラフレシアの内部 インドネシア 1989年

今森光彦講演会&永田和宏対談

2022年 9月17日(土) 14:00~16:00

■今森光彦講演「世界の昆虫・里山の昆虫」

■今森光彦 X 永田和宏対談「身近な自然・里山——ヒトと昆虫の営みの場」

■場所：JT 生命誌研究館(大阪府高槻市)及びYouTubeライブ配信

■定員：50名(高校生以上)

入場
無料 要事前
申し込み

*要事前申し込み・先着順 *ホール参加者は高校生以上。
*YouTubeライブ：定員なし・事前申し込み不要。

今森 光彦 いまもり みつひこ

1954年滋賀県生まれ。写真家。大学卒業後独学で写真技術を学び1980年よりフリーランスとなる。以後、琵琶湖をとりまくすべての自然と人との関わりをテーマに撮影する。一方、熱帯雨林から砂漠まで、広く世界の辺境地の訪問を重ね、取材をつづけている。また、ハサミで自然の造形を鮮やかにきり取るペーパーカットアーティストとしても知られる。近著に『小さな里山をつくる チョウたちの庭』『クヌギがいる』『今森光彦写真集 オーレリアンの庭』他多数。



*当日の様子は、後日JT生命誌研究館のホームページおよびYouTubeにて動画配信します。



永田 和宏 ながた かずひろ

1947年滋賀県生まれ。細胞生物学者・歌人。京都大学理学部物理学科卒業。京大再生医科学研究所教授などを経て、2020年よりJT生命誌研究館館長。日本細胞生物学会元会長。京大名誉教授。京都産業大名誉教授。歌人として宮中歌会始詠進歌選者、朝日歌壇選者をつとめる。「塔」短歌会前主宰。読売文学賞、遼空賞など受賞多数。2009年、紫綬褒章受章。2017年、ハンス・ノイラート科学賞受賞。近著に『未来の科学者たちへ』『知の体力』『置行堀』(第十五歌集)他多数。

■講演会&対談申し込み方法

右記QRコード(WEBページ)の申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

https://www.brh.co.jp/event_lecture/detail/806



■講演会&対談問い合わせ先

JT生命誌研究館
〒569-1125 大阪府高槻市紫町 1-1
電話受付：072-681-9796(火-土：9:00-16:00)

BRH

JT Biohistory Research Hall



JT 生命誌研究館「生きものの時間」特別展覧会

今森光彦の時間 写真展

「昆虫4億年の旅」から

2022年 9月17日(土)～12月4日(日) **入場無料**

場所：JT生命誌研究館1F 展示ホール 小展示室

今森さんは、幼少期から昆虫に魅了され、撮影を通じてその真の生態に迫る発見を続けてきました。写真作品の奥には、昆虫が辿った4億年の歴史と、昆虫を見つめ続けた今森さんの時間が広がっています。生命38億年の歴史を語る研究館の展示ホールで、昆虫の多様さと美しさのもつ意味に思いを巡らせてみませんか。

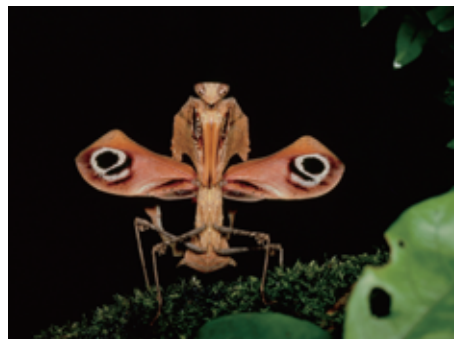


クロヤマアリ 日本 1988年



キイロツノギスの顔 コスタリカ 1993年

オオアカエトリバナエゲハと少年 フィリピン 1982年

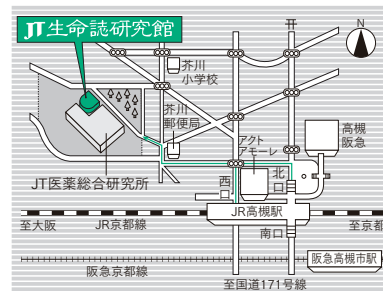


メダマカレハカマキリ マレーシア 1992年

JT生命誌研究館

〒569-1125 大阪府高槻市紫町 1-1
Tel: 072-681-9750 (代表) www.brh.co.jp

開館時間 10:00～16:30 入館無料
休館日 毎週月曜日
臨時開館/休館はホームページでご確認ください。
交通 JR京都線高槻駅より徒歩10分
阪急京都線高槻市駅より徒歩18分
JRのご利用が便利です。



※ 本展では、2009年に東京都写真美術館で開催された今森光彦写真展「昆虫4億年の旅」から、世界各地で撮影された昆虫の写真作品を展示します。